



平成 26 年度 兵庫県立大学公開講座

ICT で災害時の安否確認と避難支援を円滑に！

カーナビ（カーナビゲーション・システム）やスマートフォンの位置情報サービスなど、電子地図を利用する情報システムが我々の身の回りでも当たり前のように活用されるようになってきました。カーナビのように電子地図を利用する情報システムは GIS（Geographic Information Systems：地理情報システム）と総称されていますが、本講座では、GIS を利用して、市区町村から公開されているハザードマップを有効に活用する方法や、災害時に犠牲者となりやすい「避難行動要支援者（災害時要援護者）」の方々をいかに支援していくかをテーマとして、災害発生時の悲劇を繰り返さないような地域づくりを受講生の皆さんと一緒に考えていきます。

ところで、GIS を利活用するには、①PC やタブレット端末などのハードウェア、②GIS のソフトウェア、③電子地図（デジタル地図）、④住所のある個人や企業などのデータ、が必要になります。最近では、ハードウェアとソフトウェアの価格が大きく低下し、総務省や国土交通省などの官公庁からは、電子地図として利用できる行政界のデジタル地図に加えて航空写真や 2 万 5 千分の 1 の地形図、さらには行政界別の国勢調査や事業所・企業統計などのデータが公開され、インターネットからのダウンロードができるようになっています。

一方で、個人情報保護の壁に阻まれてなかなか進まなかった避難行動要支援者を支援するための名簿については、災害対策基本法の改正で自治体による作成が義務化され、作成作業が進みつつあります。しかし、名簿を用意しただけでは何の意味もありません。要支援者の方々がどこに居住されているか、災害発生時のそれぞれの居住場所の安全性はどうか、さらに避難が必要な場合には近隣の誰が避難活動を支援するかを決めておかなければ、要支援者の支援は画餅にしかすぎないことになり、悲劇が繰り返されてしまいかねません。

本講座では、GIS の利活用が低コストで容易になった環境のもとで、実際に GIS を操作しながら、①要支援者の居住場所を電子地図上にプロットする方法、②国勢調査データに基づいて大字・町丁目別に要支援者となりうる高齢者の比率を色分けして表示させる方法、③居住場所の安全性を確認するためにハザードマップと電子地図を重ね合わせて表示させる方法、などを実習し、その過程で ICT（Information and Communication Technology、情報通信技術）を活用して防災や減災のために地域で何ができるかを考えていきます。防災や減災に焦点を当てますが、利用目的を問わず GIS の活用に興味のある方であればどなたでも受講を歓迎します。

なお、本公開講座では、技能的にはエクセルとワードの基本操作ができる方を対象とし、ソフトウェアとしては、「地図太郎」(<http://www.tcgmap.jp/>) を利用の予定です。

日時と内容

平成 26 年 8 月 2 日（土）・8 月 3 日（日） 10：00—15：30（12：00—13：00 昼食休憩）

8 月 2 日午前：①ハザードマップの整備の現状や避難行動要支援者・住民の避難・安否確認支援の課題と可能性についての要点解説

8 月 2 日午後：②地理情報システム（GIS）で何ができるかの実習

8 月 3 日午前：③地区別高齢化状況などの主題図の作成や住所データのアドレスマッチングによる要支援者の居所の地図上での特定などの操作の実習

8 月 3 日午後：④ICT による防災・減災の取り組みの現状と今後の可能性の整理

場 所 兵庫県立大学 神戸情報科学キャンパス 6 階情報処理室

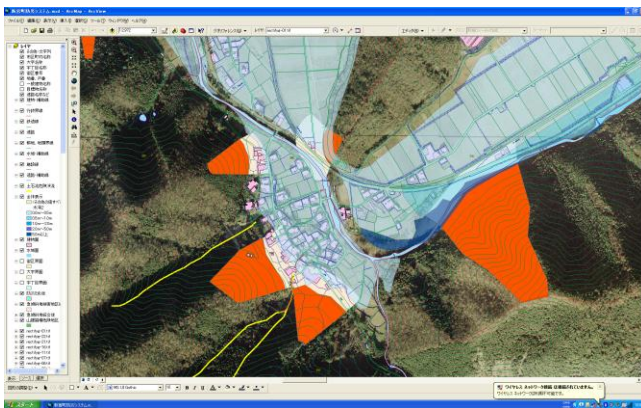
講 師 大学院応用情報科学研究科 教授 有馬 昌宏

受 講 料 5,800 円

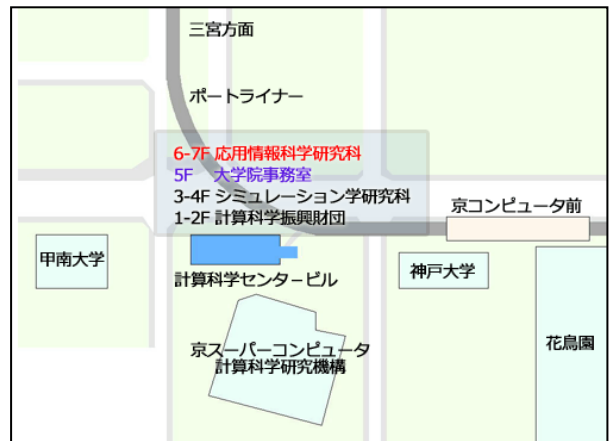
申込期限 平成 26 年 6 月 4 日（水）～平成 26 年 7 月 18 日（金）（定員 10 名）

募集概要

- コースの名称： 「ICTで災害時の安否確認と避難支援を円滑に！」
- 会場： 神戸市中央区港島南町7-1-28 計算科学センタービル 6階
兵庫県立大学神戸情報科学キャンパス 応用情報科学研究科情報処理室
(ポートライナー「神戸空港」行に乗車、「京コンピュータ前」駅下車、徒歩3分)
- 日時： 平成26年8月2日(土)・8月3日(日)
10:00-15:30 (途中12:00-13:00 昼食休憩 (昼食は各自でご用意下さい。))
- 募集人数： 10名 (先着順)
- 受講料： 5,800円
なお、納付された受講料は、受講されない場合でもお返しできませんのでご了承ください。
- 募集期間： 平成26年6月4日(水)～平成26年7月18日(金)【必着】
- 応募方法： 受講申込書または必要事項を神戸情報科学キャンパス経営部(下記問合せ先)まで、
電子メール・郵送・FAXのいずれかの方法でご送付下さい。(先着順受付)
- 受講料支払方法： 受講が決定された方は、受講料を7月25日(金)までに郵便普通為替証書
(平成26年6月以降に発行されたもので何も記入せずに)にて郵送下さい。
現金でお送り頂く場合には、現金書留でお送り下さい。
- 問合せ先： 兵庫県立大学 神戸情報科学キャンパス経営部
〒650-0047
神戸市中央区港島南町7-1-28 計算科学センタービル5階
電話：078-303-1901(経営部直通) FAX：078-303-2700
電子メール gsai@ai.u-hyogo.ac.jp



講座で作成可能になるハザードマップの一例



キリトリ

受講申込書

平成26年度 兵庫県立大学公開講座 ICTで災害時の安否確認と避難支援を円滑に！			
ふりがな 氏名		申込日	平成26年 月 日
年齢・性別	歳	男・女	
住所	〒		
	自宅電話() -		携帯電話() -
e-mail			
職業 (○で囲む)	会社員 公務員 教員 自営業 家事専業 学生 無職 その他()		
本講座を 知った理由	大学のホームページを ちらんを 大学からの 人から聞いて その他 見て 見て DM (人から勧められて) ()		